

Was ich dir immer schon sagen wollte, aber nur dir nicht sagen kann.

この作品は私にとって特別な作品です。

これを作り終えたら、制作活動を終わらせることが出来ると思っていました。

完成し、ドイツで発表をして、自分の「いつまで」という問いの20%が取り除かれたことに気付きました。

私はまだ残りの80%とお別れするまで、作らなければいけません。

終わりが見えたことは、大きな救いです。

この作品は故郷の熊本、そして海のそばにあるこの美術館で発表しなければいけない作品でした。

それを理解して貰えて、実現させて頂けたことを心から感謝しています。

(宮本 華子)

日本を離れドイツで暮らし始めると、実父に対して幼少期から抱いてきた違和感をめぐり自身の複雑な感情と改めて向き合う覚悟ができた。2019年春、宮本華子つなぎ美術館を訪ね、その複雑な感情を解きほぐすかのように制作を続けてきた一連の作品の最終章を海がある津奈木町の美術館で迎えることができないかと打ち明ける。作品にまつわる私的な出来事を明かし、ここで開催することの意義と制作プランを熱心に説き、今年の「U-39KUMAMOTO」での展示が決まった。今年3月に上野の森美術館で開催された若手美術家の登竜門とされる「VOCA展2020」に出品した《白が消えていく。—Mein Tagebuch—》は、VOCA 佳作賞を受賞。そして、いよいよつなぎ美術館で最終章を迎える。実父に対して違和感を抱く理由を自身の家族に初めて告げるという今回の新作は、一連の作品の中では他者に対して最もアグレッシブであり、長く続いた葛藤の舞台を終演へ導こうとする強い意思が感じられる。

しかし、ここは終わりではなかった。

海がある町の美術館で迎えた最終章は、ようやく見えた終わりの第一幕だったのである。

(つなぎ美術館 主幹・学芸員 楠本智郎)



宮本 華子 Miyamoto Hanako

1987年 熊本県に生まれる

2010年 女子美術大学芸術学部絵画学科洋画専攻 卒業

2012年 女子美術大学大学院美術研究科修士課程美術専攻洋画研究領域 修了

2016年 ドイツ・ベルリンに転居、在住

〈展示・受賞〉

2015年 アーティスト・インデックス Scenne3 参加 熊本市現代美術館・ギャラリーⅢ

2019年 「Was ich dir immer schon sagen wollte, aber nur dir nicht sagen kann」展
Bethanien room139 (ドイツ・ベルリン)

2020年 VOCA展2020

2015年 熊本市民アートパレード 三浦末雄賞

同年 第7回香梅アートアワード 奨励賞

2016年 女子美美術奨励賞

2019年 女子美ベルリン賞

2020年 VOCA 佳作賞

関連プログラム

〈公開制作〉

日時：8月1日(土) 13:00~16:30

会場：1階多目的ホール

14時から15時までは対談のため中断します。

休憩のため中断することがあります。

※会期中は不定期に公開制作を行います。

〈対談〉

宮本華子×友定睦 (美術家/今作制作協力者)

日時：8月1日(土) 14:00~15:00

会場：3階展示室 定員：20名

(申込不要・当日先着順)

料金：無料

U-39 KUMAMOTO：熊本ゆかりの優れた若手作家（39歳以下）の創作活動を支援するため、つなぎ美術館展示室を作品公開の場として無償提供する取り組みです。



つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603

熊本県葦北郡津奈木町岩城494

494 Iwaki Tsunagi-machi Ashikita-gun

Kumamoto-ken 869-5603 Japan

TEL: 0966-61-2222

FAX: 0966-61-2223

www.town.tsunagi.lg.jp/Museum/

交通案内・Transportation Access

- ・肥薩おれんじ鉄道・津奈木駅から徒歩10分
- ・南九州西回り自動車道・津奈木I.C. から車で3分
- ・JR九州新幹線・新水俣駅から車で10分
- ・10 minutes walk from Tsunagi Station on Hisatsu Orange Railway
- ・3 minutes by car from Tsunagi I.C.
- ・10 minutes by car from Shin Minamata Station on the JR Kyushu Shinkansen

